

# 日本学書展

奈良県知事賞

聞 遠 黄 筆 致 鬱 秀  
不 登 半 段 町 漆 亭 聖 會  
日 得 起 煉 因 以 答 〇〇

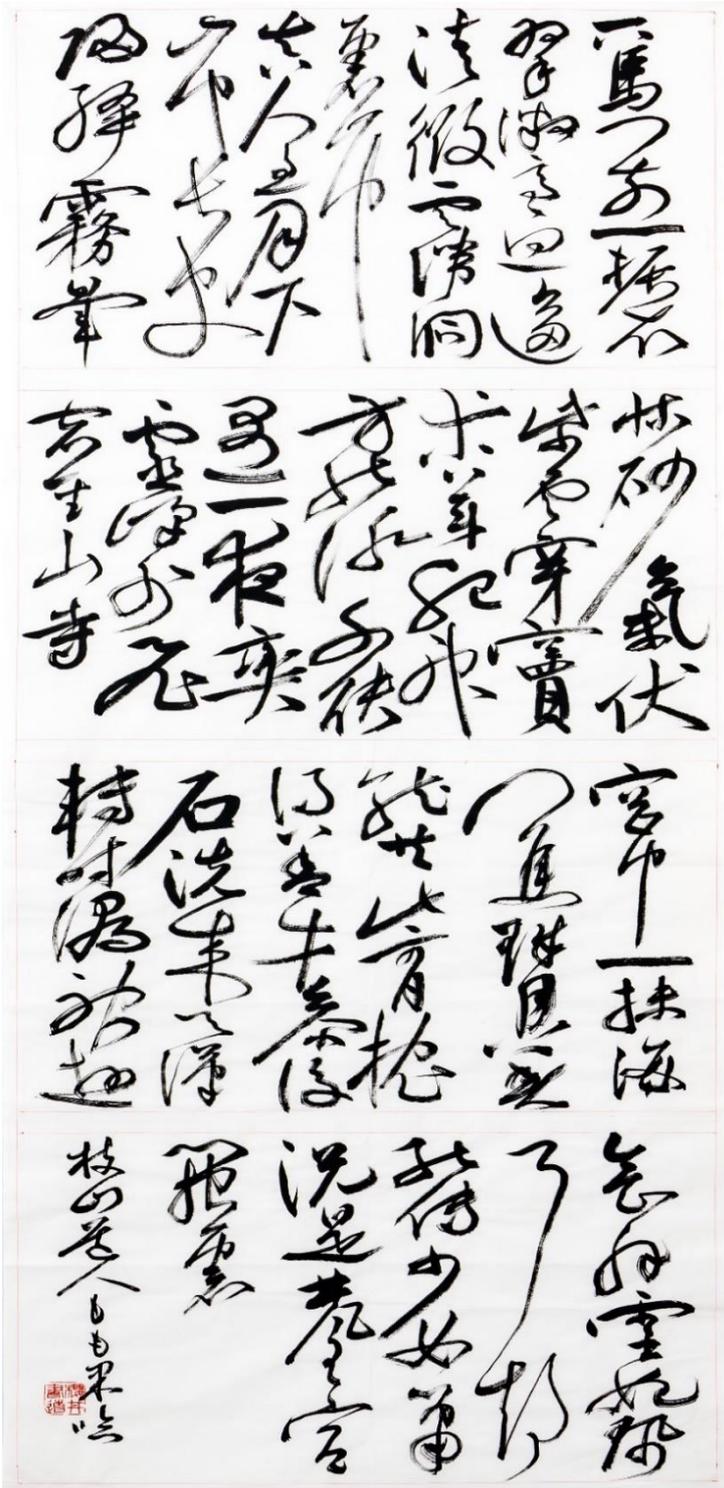
栗栖 由有

栗栖 由有



この度は奈良県知事賞という素晴らしい賞を受賞させていただきありがとうございます。今回、受賞させていただいた作品は、金文をもとに制作した作品です。大学一回生のころから制作に取り組み始め、現在も自分が理想とする表現に近づくよう日々試行錯誤を繰り返しています。そのような中で、今回のような素晴らしい賞をいただく、本当に喜ばしく思います。また、これからも頑張ろうという糧になりました。残りの大学生活、先生方や仲間、家族に感謝して書道に勉強に邁進したいと思っております。この度は、本当に有難うございました。

奈良市長賞



石田 もも果

この度は奈良市長賞という素晴らしい賞を受賞させて頂き、  
 ありがとうございます。

小学生の頃からの念願の特賞とても嬉しいです。  
 これからも、色々な書体に挑戦し、矢張りの方に、精神ともに  
 強くたれまよう、日々努力していきたいと思っております。



奈良市教育委員会賞

臣愚以爲如璞言孔子大聖則  
象乾以爲漢制位先世所尊祠  
用衆長欲加寵子孫敬恭明祀  
傳于罔極可許臣請

臨吳滾三史晨碑琴音



阪田 琴音



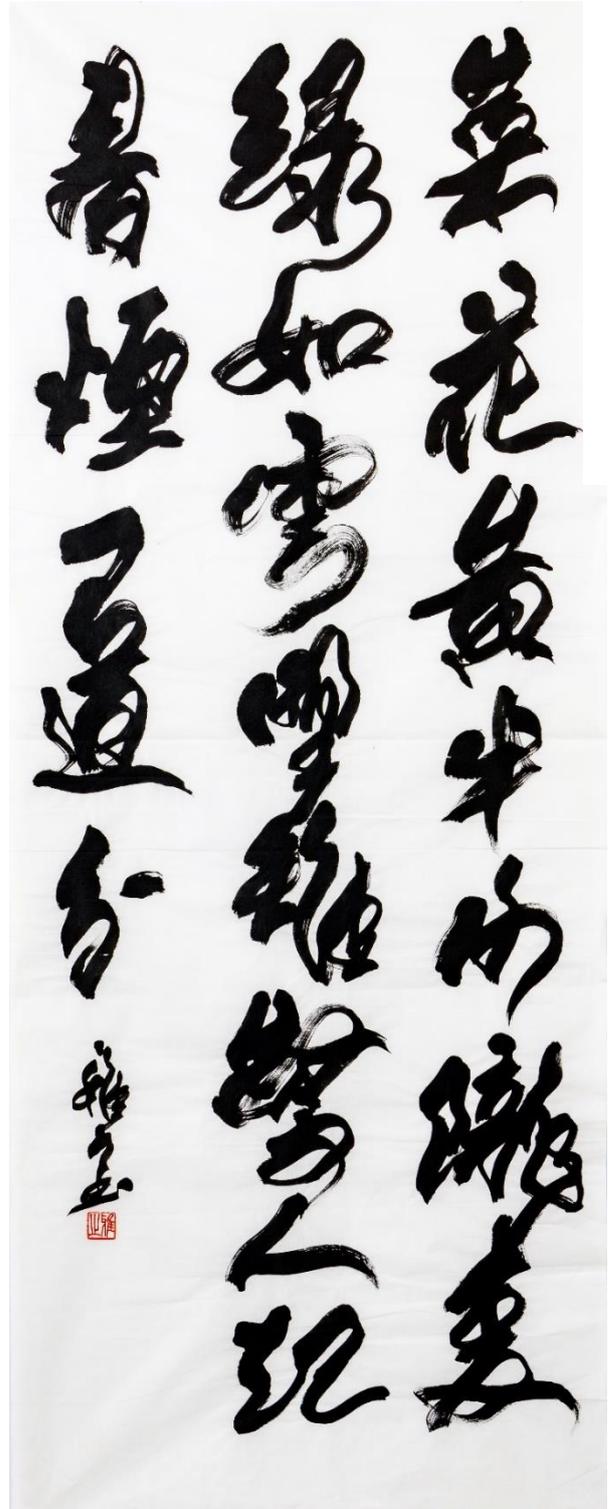
この度はこのような賞を頂き、大変ありがとうございます。

私は隷書体を書くのがこの作品が初めてで、波磔のつけ方などに非常に苦戦しました。特に隷書体の特徴である背の低い字に仕上げるコツがつかめず、何度も先生にご指導を受けました。

特賞を頂けると聞いた時は、非常に嬉しくご指導のお陰だと思い、本当に先生に感謝しています。

これからも日々書道に努力を重ねていきたいと思ひます。

奈良県議会議長賞



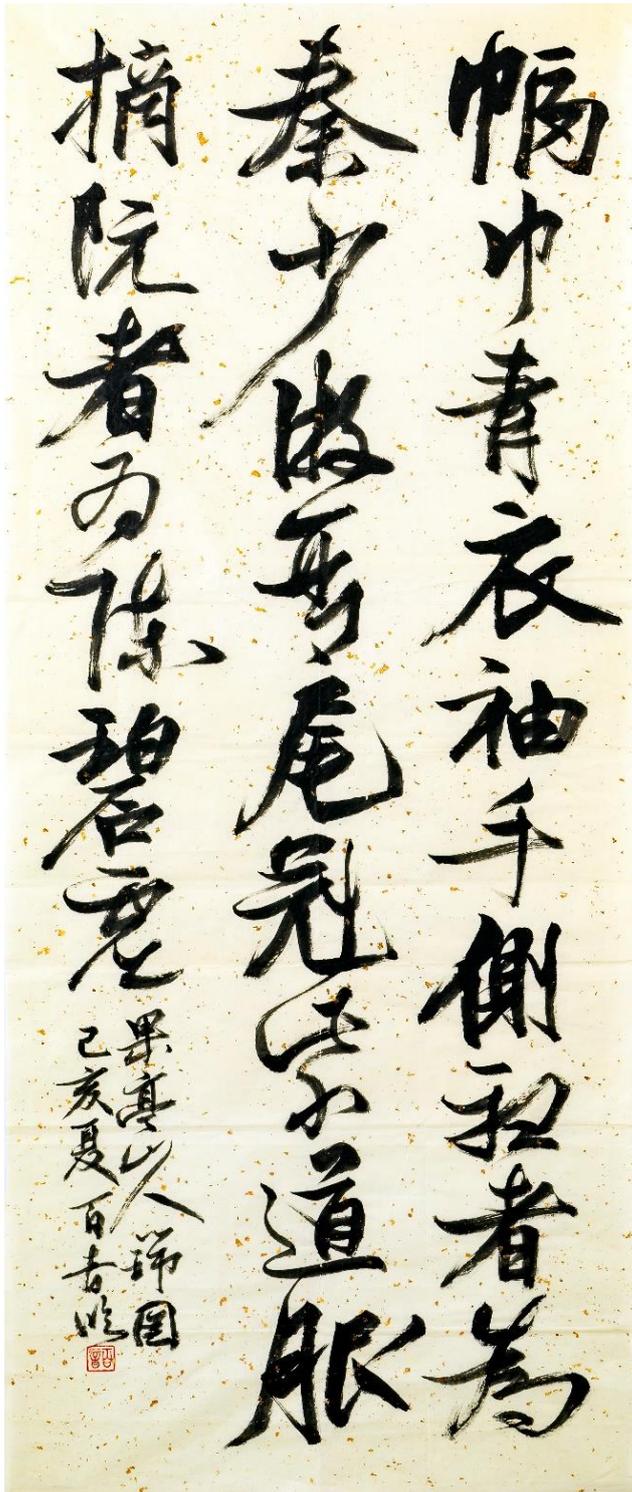
大森 雅之

奈良市議会議長賞



秋保 優姫

全国高等学校校長協会会長賞



河村 百音



日本学書展へは、小学生の頃から欠かさず、毎年出品していました。高校最後という節目に受賞できたことを嬉しく思います。

この作品は、なかなか納得した形にならず苦勞しました。先生に何度も指導してもらい、試行作誤を繰り返す中で最後には自分の納得した作品を仕上げる事ができました。

これから書に向き合っていくと思います。ありがとうございました。

日本書芸院賞

楊琴精盡甲想曠聞繼藝  
機銳又魁飛寄楚也輝肥  
令騰宸直勤爽幾氣

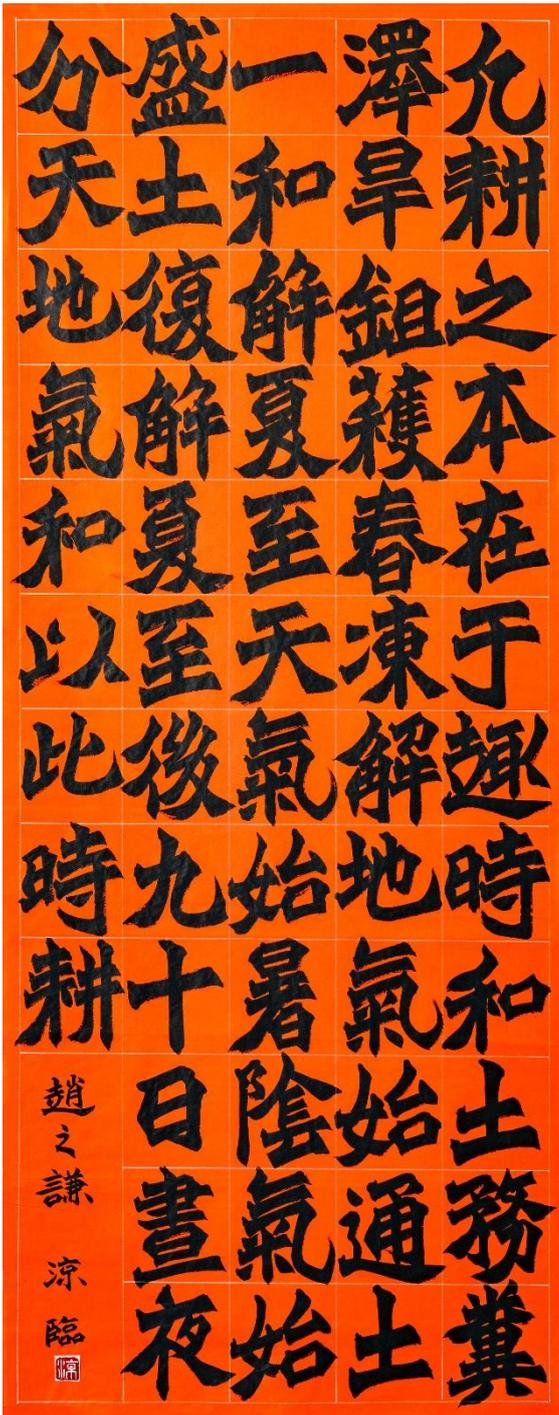
真愛  
丸野



丸野 真愛

この度は、日本書芸院賞という素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。3年間熱心に指導して下さいました先生方、共に高め合いながら過ごしてきた仲間達、そして、生活面でサポートしてくれた家族に、感謝の言葉でいっぱいです。これからも感謝の気持ち忘れず、更に上を目指し、日々努力していきたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。

奈良県書道教育研究会賞



大城 涼

私が書いたのは、清時代の古典作品趙之謙の楷書「勝之書」八屏です。趙之謙は、始筆の書き方が力強いので、キリと鋭く見えるように表現しました。また、折れ角の所も一画角を落とすように意識して書きました。

私は、北魏の書「造像記」に魅力を感じ、昨年の一年間学習しました。趙之謙の書と出会い、よく似た筆法と趙之謙独自の字形、運筆に興味を持ち、臨書しました。

昨年の特賞を受賞し、2年連続特賞を頂くことができました。私自身とてもうれしい気持ちで一杯で、自信がった作品です。

これからの高校書道部で書く作品も私自身、自信を持ち、頑張って取り組んでいきたいと思っています。

この度は本当にありがとうございました。



読売新聞社賞

仲尼居仲尼孔子居 用和睦上下無怨孝者禮之也言先代聖施之至順則上下且人 曾子侍孔子弟子侍 子曰先王有至德要道以順天下臣  
 參不敏何足以知之參曾子名也禮師有問禮何足知此 子曰夫孝德之本也人之行莫大於  
 教之所由生也言教不 復坐吾語汝曾參起對 子曰夫孝德之本也人之行莫大於  
 傷孝之始也父母生之已當全而歸 立身行道揚名於後世以顯父母孝之終  
 也言職立身行此孝道其親故行孝以不 夫孝始於事親中於事君終於立身言行孝以事君  
 為中庭孝道者乃能也自然名揚後世先禁毀為先揚名為後 夫孝始於事親中於事君終於立身言行孝以事君  
 者不取惡於人也博愛 大雅云無念爾祖聿脩厥德詩大雅也無念其也義取頌念 夙夜匪懈念也事也履先祖提脩其德 子白夙親  
 也廣敬 夙敬盡於事也廣敬

石臺序經 桃花臨

岩本 桃花

日本学書展において、読売新聞社賞と  
 受賞することができ、とても嬉しく思います。  
 今回の賞を受けられたのは私自身だけの  
 力ではなく、周の方々の支えがあることを  
 思っております。  
 これから一生懸命取り組んでいきたいと  
 思います。

読売テレビ賞

夫求古賢之意宜以大者遠者先之必迂迴  
而難通然後已焉可也今樂氏之趣或者其  
未盡乎而多劣之是使前賢失指於將來不  
亦惜哉觀樂生遺燕惠王書其殆庶乎機合  
乎道以終始者與其喻昭王曰伊尹放

沙樹  


中島 沙樹

私は、今回初めて聯落を書きました。サイズが大きくバランスをとるのが難しかったです。字間や行間を沢山考えて練習した成果が出せて本当に良かったです。私の書いている樂毅論という作品は、線の太細の変化がありながらも力強い線が魅力だと思いますのでこれからも臨書が続けていきたいと思っています。

